

**留学先国名：アメリカ**

**留学先校名：Foothill College**

**専攻：Business Administration**

**留学期間：2017年9月27日～2019年6月28日(予定)**

私は2017年の夏からカリフォルニア州ベイエリアに位置する Foothill College という Community College にビジネス専攻として通っています。留学する場所、学校を決めるにあたって色々な基準があると思いますが、私の場合、ベイエリア（シリコンバレー）という世界の Technology 企業が本社を構える場所に留学し就職するという目的がその他様々な基準の中で一番大きく、他に様々なデメリット（学費、生活費等）はありましたが最終的にベイエリアに留学することにしました。留学を開始してからは留学先でしかできないことをしたかったので留学する前に直前まで日本で最低限 TOEFL の勉強をして TOEFL100 点をとってから留学しました。

実際に留学するまでは留学はどのくらいの英語力が必要なのかはわかりませんができるだけ日本でできることはしておいたほうが留学先で英語の勉強に集中するよりも（もちろん英語は第二言語なので一生勉強ですが）英語を使ってその場所でしかできないことができるので留学前の準備が留学中の伸び代を決める1つの要素だと思います。その準備のおかげで ESL のクラスも1つも取らずにすんだのでお金、時間の節約にもなりました。私の感覚では TOEFL100 点がとれていれば授業の理解などは一度アメリカのスタイルになれば問題ないと思いました。もちろん全てがすぐにわかるわけではないですがそれは英語ではなくても同じなのでしっかり復習をして授業でわからないところがあれば教授に質問をすれば大丈夫でした。これまでの留学で英語力と同じくらい大事だと思ったのがクラスの長期的プランを決めておくことです。留学前からでの先行がある程度決まっていればインターネットでどのクラスを取らなければならないかあらかじめ知ることができるのである程度のリサーチをして自分にとって簡単なクラスと必要なクラスのバランス、スケジュールを決めておくといきなり1学期目から多くの難しいクラスを取ってしまっても成績が良くなかったということを防ぐことができます。生活面で言うと、ベイエリアという場所柄家賃、食費全て日本の都市部より高いのでそこも私も含め留学生はシェアハウスをして生活費を抑えています。アメリカは広いのですが、ベイエリアは一応都市部にあたるので最低限の交通インフラは整っていて車がないと生活できないというわけではないですが、日本のレベルで電車が整備されており、街が密集していないので何をするにも車があった方が便利です。治安も同じく日本の方が一般的に安全だと思いますがしっかり調べて行ってはいけな場所がある程度知っておけば基本的に大丈夫だと思います。